

■ふるさと発見講座 全3回■

宮田の歴史を学んでみませんか

伊那谷を南北に走る伊那街道（三州街道）に、宿場町の一つ「宮田宿」が置かれたのは、今から約400年前のことです。信州と三河を結ぶ重要な交通路の要衝として、宮田宿は賑わいを見せました。

その宮田宿の本陣「県宝 旧新井家住宅」が、新田のふれあい広場の一面に復原されています。江戸時代中ごろの姿を残す歴史ある建物の中で、講師の先生のお話を聞き、実際の宮田宿や周辺の文化財を見て歩きながら、宮田の歴史や文化を学んでみませんか。



■第1回 7月27日（土）午前9時～12時

内容 ○実地見学 「本陣とその周辺の文化財巡り」

宮田村教育委員会文化財担当 小池 勝典

※本陣見学の後、周辺の文化財（駒潰れ・猪垣・稚児塚・熊野寺等）を歩いて巡ります。

※集合・解散ともに本陣となります。

■第2回 8月31日（土）午前9時～12時

内容 ○講演 「本陣のデザイン（飾り）について」

信州伝統的建造物保存技術研究会副理事長 吉澤政己さん

※集合・解散ともに本陣となります。

■第3回 9月21日（土）午前9時～12時

内容 ○実地見学 「宮田宿に残る歴史的建造物について」

長野県建築士会上伊那支部 丸山幸弘さん

※宮田宿に残る古い建造物を中心に、現地を見て歩きます。

※集合・解散ともに村民会館1階エントランスホールとなります。

◎第1回・第3回につきましては、歩きやすい服装と、暑さ・虫除け等の事前対策、飲み物持参でお願いします（雨天の場合は、一部内容を変更します）。

◎歩いての移動が困難な方は、申し込みの際お伝えください。

◎内容は、一部変更になる場合があります。

◎申し込みは7月22日（月）までに宮田村民会館・宮田村公民館（85-2314）へ